

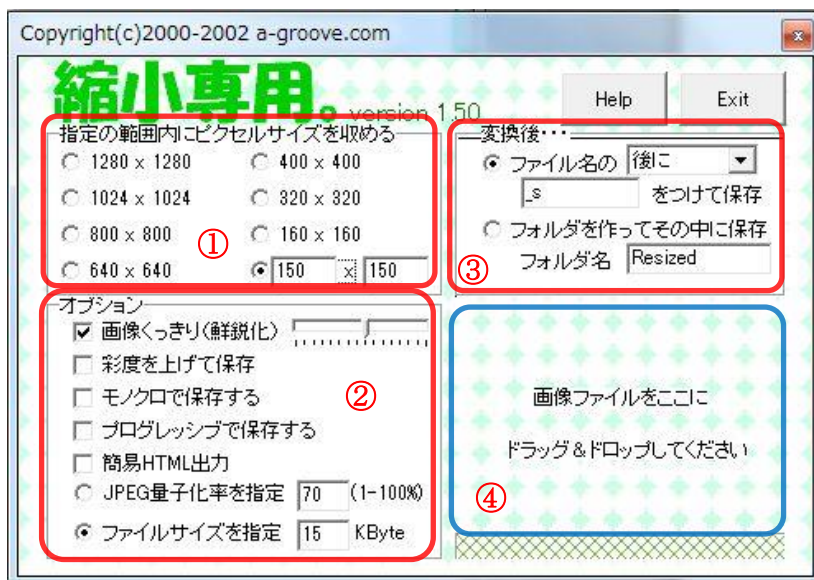
## 使用目的

デジカメで撮影したままの写真は、大変綺麗なのですが、写真の縦横サイズがあまりにも大きくメールや掲示板(画像交流板)にそのまま載せると、写真の多くの部分が画面からはみ出してしまい、何が写っているのか判らなくなってしまいます。

また高画質なため、写真のファイル容量が大変大きく(重く)送受信に時間がかかってしまいます。

写真の**使用目的に合った、縦横サイズとファイル容量に縮小変換**するために使います。

縮小専用は操作が簡単で、一度に何枚もの写真を縮小変換できるのが特徴です。



縮小専用を起動し画面の左側に置く。

- ①写真縮小後の**縦横サイズ**の長辺のピクセルサイズを指定します。希望するサイズが無い場合は自分で指定することができます。
- ②使用目的に合った縮小後の**ファイル容量(サイズ)**を指定します。%で指定するか、変換後のサイズで指定することができます。必要なら、他のオプションも指定可能です。
- ③変換後の保存方法を指定します。元の写真と同じフォルダの中に、

ファイル名の前か後ろのどちらかに**識別符号を付けて保存**するか、あるいは元の写真と同じフォルダの中に、**フォルダを作り保存**するか指定します。

- ④写真が入っているフォルダを画面の右側に開き、変換する写真を  枠の中に**ドラッグ&ドロップ**する。複数枚の写真をドラッグ&ドロップしてもよろしいです。  
③で指定した方法で**縮小変換後の写真が保存されます**。

## 縮小する目安

通常はディスプレイ内に収まる縦横サイズが良いでしょう

横長の写真なら、横幅が800ピクセルから600ピクセル位が良いでしょう。

縦長の写真なら、高さが600ピクセル位が良いでしょう。

ファイルサイズは100KB程度でも写真として十分に見ることができます。

ブログなどで、小さいサイズの写真を使いたければ、長辺が150~300ピクセル程度、ファイルサイズは、20KBから50KBくらいが良いでしょう。

ただし、写真の使用目的によっては、縮小変換することなく、そのまま相手に送ることがあるので、写真はなんでも縮小するものだと思います。

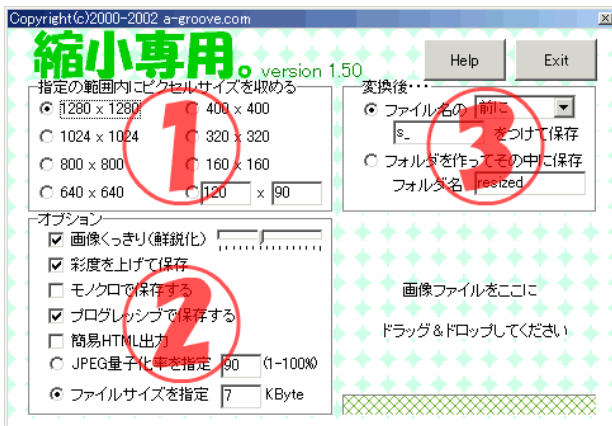
**デジカメクラブの例会用写真は、縮小せずにそのまま使います。**

縮小専用を使うと「Exif 情報(撮影設定情報)」が消えてしまいます。

縮小専用では、トリミングをすることは出来ません。

## ■使い方■

この頁はWeb上の資料を借用し整形して一部内容も修正しました



### ① 縮小したい画像のサイズを指定します。

『縮小専用』なので、元の画像より大きいサイズを指定しても画像は拡大されません。

大変大きなサイズを指定しておくと、単なる『一括彩度アップソフト』のように動作します。

画像サイズは『内接』で収められます。よって、例えば「400×400」を指定して800×600の画像をドラッグ&ドロップすると、「400×300」に縮小されます。

### ② オプションを指定します。

画像をくっきりさせる	画像を縮小するとなんとなくぼけたようになります。そんなときはここををチェック！手軽にクッキリさせることができます。（いわゆる4方向のラプラシアンフィルタです）
彩度を上げて保存	まとまった画像で全体的に色が薄いな一つてときには彩度を上げてあげましょう。（ガンマ補正のような滑らかなカーブを用いていますので、結構綺麗なはずです。）
モノクロで保存	サムネイル作るときなんか役に立ちます。
プログレッシブで保存	ここをチェックすると、Web上で徐々に表示されるようになります。接続スピードの遅い場合などに、イメージを高速で表示できます。
簡易HTML出力	ここにチェックすると、縮小された画像と同じ場所に、HTMLファイルが出力されます。中身はシンプルなHTMLになっていますので、アルバム整理やWEB作成にお役立て下さい。
J P E G 量子化率	普通は90位でいいです。 数値が大きいほど綺麗な画像 => ファイルサイズは大きい 数値が小さいほど粗い画像 => ファイルサイズは小さい
ファイルサイズを指定	量子化率の数値が大きいほど綺麗・・・ですが、ファイルサイズは大きくなります。ここでは縮小後の希望するファイルサイズを指定できます。（量子化率は自動で決定されます）一応、このソフトの目玉でもありますHPの写真やメール添付用写真などにお使いください。

### ③ ファイルの保存の仕方を指定します。

以下の2つの方法が選べます。

ファイル名を変更して保存	現在のファイル名の前か 後ろ に指定された文字をくっつけて、 元画像がある場所と同じ場所に保存します。
フォルダを作って保存	元画像があるフォルダに指定された名前のフォルダを作って、 その中に保存します（ファイル名の変更はしません）。

## J i m d o ホームページに使う写真のサイズ

J i m d o ホームページではいろいろなサイズの写真を掲載することが出来ます。

ただし、画像サイズかファイルサイズに上限があるそうですが詳細は不明です。また、パソコンのディスプレイのサイズは **1366 ピクセル×768 ピクセル** です。実際に写真が表示される有効画面サイズは、ディスプレイサイズ以下になります。実際の有効画面サイズは一定ではありませんが、最大でも **1200×675 ピクセル** 以下です。

使用中の J i m d o ホームページの「レイアウト」でも変わります。

有効画面サイズ以下の写真は、画面上に**すべてが表示**されます。

有効画面サイズ以上の大きな写真は、画面上から**あふれるように表示**されます。それでスクロールバー等を使い移動させながら写真を観なければなりません。

写真画像内の部分の詳細を鑑賞・確認してもらう場合に利用します。

前頁でも説明しましたが  
実習用に再度説明します。

- ①縮小後の画像サイズの  
○をクリックして●に  
します。

もし、希望するサイズ  
が無い場合は、右下の  
□×□の中に  
希望サイズを書込んで  
●を付けます。

- ②縮小後の希望ファイル  
サイズを □ に書き  
●を付けます。

J i m d o ホームページ  
用には、**100** か **200** を指定すると良いでしょう。

- ③縮小後の写真を保存する場所は、図のようにしてください。元の写真が入っているフォルダーの中に、ファイル名の後ろに **\_s** が付加されたファイル名で保存されます。フォルダーの表示設定がファイル名順になっていれば、元写真のすぐ側に表示されます。

- ④以上の設定を終えてから、縮小する写真（何枚もまとめて可）を④の場所へドラッグアンドドロップしてください。③で指定したように保存されます。

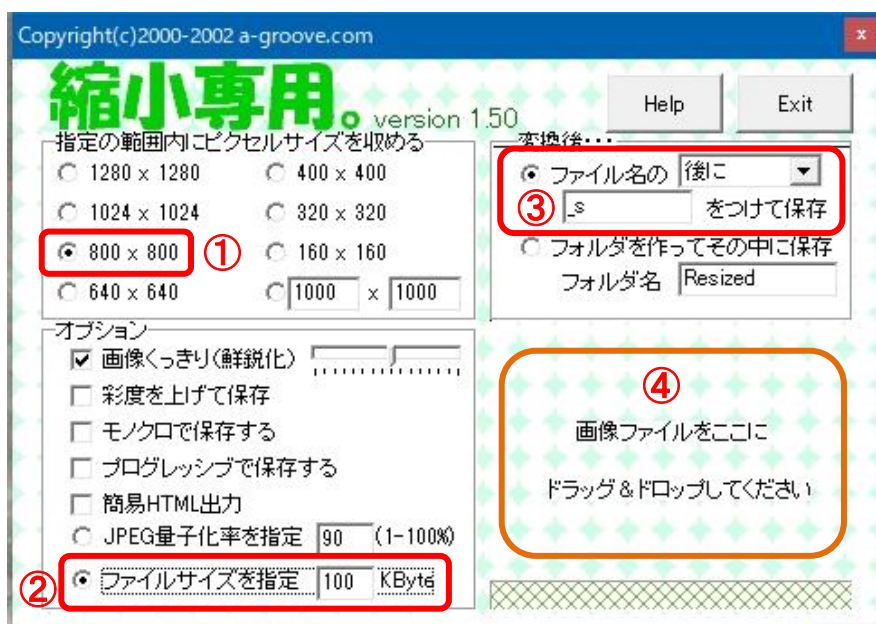
**注意** ①で希望サイズが無く、□×□で指定する場合、**1000×200**に指定すると、縦辺（高さ）が**200**の写真になります。もし、逆に**200×1000**に指定すれば、横辺（幅）が**200**の写真になります。（**小さい方が有効です。**）

### ◎ヘッダー画像（ページの上部に表示する写真）

横幅は800から1024ピクセルくらい、高さは200から400ピクセルが良いでしょう！

例として800×300ピクセルのヘッダー画像を作るとすると

- ・事前に、元画像を縦横比 300:800 になるようにトリミングします。（縮小後でも可）
- ・上記説明図の①②③のとおりでよろしいです。



## ◎コンテンツ内の写真（記事写真）

注 前頁説明図の①の説明です。他の②③はそのままで良いでしょう。

- 1 写真をクリックしても何も変わらない（そのままの大きさ）  
400×400 の○をクリックして●にします。長辺が 400 ピクセルになります。
- 2 写真をクリックすると大きく表示する（有効画面内に収める）  
640×640 の○をクリックして●にします。長辺が 640 ピクセルになります。 又は  
800×800 の○をクリックして●にします。長辺が 800 ピクセルになります。
- 3 写真をクリックすると大きく表示する（有効画面を超えて大きく表示させる）  
1024×1024 の○をクリックして●にします。長辺が 1024 ピクセルになります。又は  
1280×1280 の○をクリックして●にします。長辺が 1280 ピクセルになります。
- 4 もっともっと大きな写真を使いたい場合は（表示にチョット時間がかかります が）  
右下の  ×  の部分を、2000×2000 又は 3000×3000 にしてみてください。  
さらに、②のファイルサイズを 200 か 300 にしてください。  
J i m d o ホームページ編集時の、写真掲載（転送）に時間がかかります。
- 5 画像付文章（写真の横に文章がセットされたコンテンツ）  
前記 1 か 2 のサイズをおすすめします。
- 6 フォトギャラリー用の写真  
同様に、前記 1 か 2 のサイズをおすすめします。
- 7 Y o u T u b e に掲載するフォトムービー用の写真  
Y o u T u b e 用のフォトムービー写真は前記 2 のサイズをおすすめします。  
さらに最後の作業、ムービーの保存の時に、「高解像度ディスプレイ用」は指定せず、  
「コンピュータ用」か「Y o u T u b e 用」で保存、MP 4 ファイルを作ります。

以上で 終わります。

同じような説明をくどくどと書きました。蛇足的に！

簡単なトリミングの方法の資料も作りたいと思います。